

二九	海草支部長會議	田屋支部	杉山委員長應援 総選挙対策
一〇	日高カニ面大会	財部安養寺	争議対策
一六	日高支部長會議	財部本部	大会準備打合
二〇	鹿島支部長會議	鹿島支部	
二一	水田常任會議	縣聯本部	
二五	日高支部長會議	本部(財部)	
二八	カニ面執務委員會議	縣聯本部	大会対象
二九	支部長會議	関東館	カニ面大会対象

組織宣傳部

一般組織農民組合の戦斗的戰(争)也が影に組合を外用し小作料の減免を巧巧的に解せんとする傾向あり斯る一般意識の農民は組合組織を躊躇して来たが近時都府經者界の恐慌に依る失業者の帰農、農産物價の暴落、累積する固定化する農民の窮乏、この凶作、教化せる地主の攻勢等は何時迄も封建的イデオロギ(思想)下に眠らせしは置かない。此の機会に縣聯本部は組織斗争(運動)を起し海草那賀地区に三十分の宣傳亦多々を貼り他不在談会、演説会を用催し一般農

民の意識の昂揚と組織化を精力的に戦つた結果海草那賀地区に多数の組織を見え有田伊都日高半井向郡に組織を見え事は出来なかつたのは聯合会本部員の牛薄と地方農民の無自覚と共に架する地主の巧妙なる懐柔策に依る結果で十分に獲得出来なかつた事は遺憾に耐へない。日高地区に組織の進みなかつた理由は争議の架刺化が無自覚農民を躊躇せしめたに依るとは言へ此の争議の及ばず影響音が未織農民に深く浸透した。

最近東半井郡の一部に地主組合の組織を見るに至つたがやがて此等の組合は吾等の陣営に乗り投がらざらう。

新組織支部は海草地区七支部 那賀地区に三支部(現勢表参照)

活例一覽表 第一表

演説會		演説會	
月日	場所	目的	動員数
六、五	財部 宇養寺 (日高)	立禁反対	三七〇
			川島雄次郎 吉岡章子 前井庄次